



「今日の一歩が光を招く 確かな一歩が未来に続く」

学校だより

令和4年2月1日
東京都立羽村特別支援学校
副校長 西村 孝法
副校長 平澤登志子

.....授業参観ありがとうございました.....

令和4年1月17日(月)から3日間に渡り、「授業参観週間」を実施しました。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加する中、開催の可否について迷うところも多々ありましたが、児童・生徒の日頃の学習の成果や頑張っている姿を、保護者の皆様にご覧になっていただきたく、感染症対策を徹底して開催することといたしました。日増しに寒さが厳しくなる中、廊下からの参観となり、ゆっくりとご参観いただけなかった方もいたかもしれません。それでも、多数の保護者の方にご来校いただきました。本当にありがとうございました。

＜ご提出いただいた「参観アンケート」の内容（一部抜粋）＞

- ◇ 子供たちの頑張る姿を見ることができて良かった。
- ◇ どんな学習に取り組んでいるのか見ることができて良かった。
- ◇ 先生方がどのような指導をしているのか知ることができて良かった。
- ◆ 挨拶や子供への接し方に課題のある教員がいた。



良い感想をいただいたアンケートばかりでなく、「課題」を指摘いただいたアンケートもありました。子供たちの学習環境を整えるべく、今後の教育活動に参考にさせていただき、感染症対策による制限がある中、最大限の学習効果をあげられるよう、そして、子供たちにとって、安心して楽しく学習に取り組めるよう、努力してまいります。

副校長：西村

～冬から春へ～

まだまだ寒い日が続きますが、ほんの少し寒さに柔らかさを感じるようになりました。2月3日は節分です。邪気を払い、無病息災を願います。豆まきをしたり、恵方巻を食べたりなど、ご家族で過ごされるのではないのでしょうか。各地で盛大な豆まきが、コロナ前のように無いのは寂しいですが、おうちで季節の変わり目話題にし、春の訪れを心待ちにするのもよいものです。



立春は次の春へのスタートラインです。3学期になりますと、職員室では、児童・生徒の成長を話題にすることが多くなります。入学・進級した当初の姿と比べ、「〇〇ができるようになった」「自信がついてきた」という声がよく聞こえます。個人面談では保護者の方と話題を共有し、次への挑戦についてもお話できればと思います。今月は冬季オリンピックが開催されます。挑戦し続けるアスリートの姿を見ると憧れや勇気が湧いてきます。明るいニュースに触れ、次の春へ期待をもてるとよいですね。

副校長：平澤

令和4年1月21日(金)から2月13日(日)まで、『新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置』が発令されました。感染症に対して徐々に『慣れ』が始め、まん延防止等重点措置が発令されても「またか」と感じ、緊張感も以前のものとは違ってきている感じがします。しかし、全国の新規感染者数は最多を更新し、東京都でもこれまでに無いほどの急激な感染拡大が報じられています。そして、その脅威は本校にも確実に近付き、陽性者や濃厚接触者が出始めています。この危機を乗り越えるためには、ご家庭だけ、学校だけの感染対策では防ぐことが難しく、一人一人の意識・対策の徹底が不可欠となります。今一度「感染症対策」について意識を強くもち、子供たちや自身、家族を守るために対策の徹底にご協力をお願いいたします。

【新型コロナウイルス感染症の対策の再確認】

- ・なるべくマスクの着用、手洗い、3密の回避、互いの距離、換気等の基本的な対策
- ・不要不急の外出は自粛し、混雑している場所や時間を避けて行動する。

これからの予定・工夫して実施します

- ・個別面談(～18日)⇒予定通り実施します。
オンラインでも実施できます。念のためご準備をお願いします。(オンライン設定については担任へお問い合わせください)
- ・高等部入学相談 ⇒予定通り実施します。
- ・小・中学部一日入学⇒一部変更
新入生保護者のみ来校とし、説明会を実施します。
- ・教育実習(～4日)⇒予定通り実施します。
実習生の健康管理を2週間前より行い、日々の健康管理・感染対策を徹底します。
- ・全校保護者会・各学年保護者会
⇒予定通り実施します。
オンラインを併用し実施します。会場は常時換気しています。暖かくしてご来校ください。
その他、変更が分かり次第お伝えします。